

「安全で安心して暮らせる秋田県」の実現を目指して取り組んでいます。

会員数(H30.5.25 現在)	
・正会員	23 会員 (法人会員:17 社、個人会員:6 名)
・賛助会員	0 会員
・特別会員	1 会員 ((公社)日本防犯設備協会)

新会員のご紹介

柳瀬 わかな 会員
(防犯設備士)

はじめに

本年 3 月 9 日の県協会設立後、ご賛同を頂戴した会員の皆様の負託にお応えすべく全国の単位協会の施策等について学習してまいりましたが依然、当協会の活動については暗中模索といったところです。しかし、これ以上の活動の空白は許されないものと考え、次のとおり当面の事業計画を策定しました。立上げ後既に 2 カ月余を経過しましたが、県をはじめとする各自治体や各企業も新年度の事業が動き出したところであり、これに併せて当協会も具体的な活動を開始したいと思えますので、会員各位のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。



記

1 事業の取り組み期間 : 平成 30 年 4 月 1 日から 1 年間

2 事業の内容

① 県協会の会員拡充

既会員の方から入会希望の

② 県庁及び県警・教育委員会等関係機関との連携体制の構築・強化

県庁～人事異動により、担当参事・課長が交代したので、あらためてご挨拶に伺う
県警～人事異動により、担当部長・課長が交代したので、あらためてご挨拶に伺う
教育委員会～学校現場との連携を図るべく今後の協力を要請する

③ 各種民間団体との連携体制の構築・強化

・警備業協会～防犯設備士受験希望者等の取り纏めに関する協力要請
・不動産業協会～賃貸物件等の紹介時における「優良防犯設備」の認定に関する連携等
・アパート・マンション業協会～「優良防犯マンション」等の認定に関する連携等
・建設業協会～「防犯」を意識した街づくり・家づくりに関する連携等
・防犯・街頭カメラ等防犯設備資機材業協会～優良防犯資機材認定に関する連携等

④ 各種研修会等の開催

・各自治体・各級学校主催の各種防犯教室等との協力・連携
・防犯設備士受験講座の設置

⑤ 公益社団法人日本防犯設備協会及び各都道府県協会との連携

・ホームページのアップと防犯資機材の紹介・仲介・販売体制の構築・強化
・防犯設備協会の知名度アップを図るグッズや各種活動の取り組み

3 事業の推進方策

① 当「秋田県防犯設備協会報」を各会員に配付する

② 各役員が分担して関係機関・企業を回り、事業の内容説明と協力を要請する。

③ ホームページで当事業内容を紹介する。

④ ホームページで新規会員を募集する。

⑤ 防犯設備協会全国会議に関係者を派遣する

⑥ 先進県に対する情報収集体制を強化する。

4 その他

専従事務担当者を早急に配置する。

以上

秋田県防犯設備協会会長 小畑 宏介